



2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年10月29日

上場会社名 株式会社 アルゴグラフィックス

上場取引所 東

コード番号 7595 URL <https://corp.argo-graph.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長執行役員 (氏名) 藤澤 義磨

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 長谷部 邦雄

TEL 03-5641-2018

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日 2021年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	23,434	11.0	3,220	10.4	3,358	9.5	2,238	14.0
2021年3月期第2四半期	21,106	12.6	2,917	11.7	3,067	11.1	1,963	12.0

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 2,822百万円 (3.4%) 2021年3月期第2四半期 2,923百万円 (12.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	104.76	104.76
2021年3月期第2四半期	91.95	91.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	55,064	38,750	67.1	1,728.91
2021年3月期	52,585	36,529	66.0	1,624.49

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 36,963百万円 2021年3月期 34,694百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		30.00		30.00	60.00
2022年3月期		30.00			
2022年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	9.4	6,060	7.4	6,280	4.7	4,120	4.0	192.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	22,354,000 株	2021年3月期	22,354,000 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	974,513 株	2021年3月期	996,754 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	21,371,815 株	2021年3月期2Q	21,355,646 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
第2四半期連結損益計算書（累計期間）	4
第2四半期連結包括利益計算書（累計期間）	5
第2四半期連結損益計算書（会計期間）	6
第2四半期連結包括利益計算書（会計期間）	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来拡大している新型コロナウイルス感染症の第五波が8月にピークとなり、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置による社会経済活動への制限が続きました。海外においても、特にグループ子会社がある東南アジア地域において再び感染が急拡大するなど、予断を許さない状況が継続しております。

このような状況下、当社グループでは新たなビジネス環境に適応しながら、各社の特長を活かした事業戦略と効果的な営業活動を推進するとともにグループ間の連携も進めてまいりました。

その結果として、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、半導体業界向けのソリューション販売が引き続き好調だったことにより、売上高は23,434百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。営業利益につきましては、内製化に努めたこと、販売管理費のコントロールに努めたことから、3,220百万円（同10.4%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては2,238百万円（同14.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

PLM事業につきましては、国内事業が回復基調となり、外部顧客への売上高は22,547百万円（前年同四半期比11.7%増）、セグメント利益は3,129百万円（同10.1%増）となりました。

連結子会社である株式会社ジーダットが中心となっていくEDA事業につきましては、自社ソフトウェアの海外販売複数年契約を締結いたしました。外部顧客への売上高は887百万円（年同四半期比3.1%減）となりました。しかしながら自社製品の販売割合が増加したことから、セグメント利益は90百万円（同21.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計及び負債純資産合計は、以下の要因により、前連結会計年度末に比べ2,479百万円増加し、55,064百万円となりました。

(資産)

流動資産は、現金及び預金が1,221百万円増加、受取手形及び売掛金が956百万円増加、電子記録債権が888百万円増加、リース投資資産が162百万円減少、有価証券が500百万円減少、商品が362百万円減少、仕掛品が181百万円増加、その他が122百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比2,099百万円増の39,782百万円となりました。

固定資産は、無形固定資産が72百万円減少、投資その他の資産のうち、投資有価証券が462百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比379百万円増の15,281百万円となりました。

(負債)

流動負債は、買掛金が167百万円減少、未払法人税等が164百万円減少、役員賞与引当金が55百万円減少、その他が304百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比92百万円減の11,833百万円となりました。

固定負債は、退職給付に係る負債が65百万円増加、株式給付引当金が15百万円増加、その他が270百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比350百万円増の4,479百万円となりました。

(純資産)

純資産は、資本剰余金が93百万円増加、利益剰余金が1,624百万円増加、その他有価証券評価差額金が509百万円増加、為替換算調整勘定が17百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比2,221百万円増の38,750百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大抑止のために発出されていた緊急事態宣言等が9月末をもって解除されたものの、感染の第六波への警戒感が強く、社会経済活動の回復には程遠い状況となっております。更に、先進国における自粛解除後の感染再拡大、新興国を中心とした感染の急拡大が世界経済の大きな制約となっており、予断を許さない状況が継続しております。当社グループにおきましても、お客様の事業環境を含めてビジネスの先行きは非常に不透明であり、今後の状況を慎重に見極めながら営業活動を行っております。2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年5月14日に公表いたしました予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,149,490	23,371,305
受取手形及び売掛金	11,033,718	11,990,021
電子記録債権	721,025	1,609,763
リース投資資産	426,885	264,241
有価証券	500,000	—
商品	736,103	373,771
仕掛品	59,884	241,321
原材料及び貯蔵品	2,887	2,298
その他	2,053,015	1,930,216
流動資産合計	37,683,010	39,782,940
固定資産		
有形固定資産	208,033	206,593
無形固定資産		
のれん	603,952	536,596
その他	35,601	30,727
無形固定資産合計	639,554	567,323
投資その他の資産		
投資有価証券	13,233,331	13,695,770
その他	821,186	812,207
投資その他の資産合計	14,054,518	14,507,977
固定資産合計	14,902,105	15,281,894
資産合計	52,585,115	55,064,835
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,247,578	7,079,821
未払法人税等	1,024,407	859,570
賞与引当金	578,005	569,044
役員賞与引当金	90,000	34,960
その他	2,986,196	3,290,597
流動負債合計	11,926,188	11,833,994
固定負債		
退職給付に係る負債	2,987,839	3,053,651
株式給付引当金	224,669	240,171
役員株式給付引当金	83,218	81,623
その他	834,108	1,104,478
固定負債合計	4,129,836	4,479,925
負債合計	16,056,025	16,313,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,873,136	1,873,136
資本剰余金	2,117,656	2,210,778
利益剰余金	27,090,922	28,715,436
自己株式	△688,143	△669,871
株主資本合計	30,393,571	32,129,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,488,856	4,998,036
退職給付に係る調整累計額	△39,385	△33,015
為替換算調整勘定	△148,398	△131,215
その他の包括利益累計額合計	4,301,073	4,833,806
新株予約権	147	147
非支配株主持分	1,834,298	1,787,482
純資産合計	36,529,090	38,750,916
負債純資産合計	52,585,115	55,064,835

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (第2四半期連結損益計算書(累計期間))

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	21,106,992	23,434,852
売上原価	15,153,036	17,307,256
売上総利益	5,953,955	6,127,595
販売費及び一般管理費	3,036,522	2,907,386
営業利益	2,917,433	3,220,209
営業外収益		
受取利息	17,457	13,976
受取配当金	105,479	96,650
デリバティブ評価益	—	3,707
持分法による投資利益	1,752	2,125
投資事業組合運用益	2,073	—
その他	24,609	28,317
営業外収益合計	151,372	144,777
営業外費用		
デリバティブ評価損	1,031	—
投資事業組合運用損	—	5,981
その他	513	17
営業外費用合計	1,544	5,999
経常利益	3,067,261	3,358,987
特別損失		
投資有価証券評価損	72,888	—
特別損失合計	72,888	—
税金等調整前四半期純利益	2,994,372	3,358,987
法人税、住民税及び事業税	850,342	1,097,709
法人税等調整額	74,625	△20,366
法人税等合計	924,968	1,077,343
四半期純利益	2,069,404	2,281,644
非支配株主に帰属する四半期純利益	105,684	42,729
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,963,719	2,238,915

（第2四半期連結包括利益計算書（累計期間））

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）
四半期純利益	2,069,404	2,281,644
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	911,363	509,179
為替換算調整勘定	△66,100	31,995
退職給付に係る調整額	17,694	6,370
持分法適用会社に対する持分相当額	△9,025	△6,684
その他の包括利益合計	853,932	540,861
四半期包括利益	2,923,336	2,822,506
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,831,510	2,771,648
非支配株主に係る四半期包括利益	91,826	50,857

（第2四半期連結損益計算書（会計期間））

（単位：千円）

	前第2四半期連結会計期間 （自 2020年7月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結会計期間 （自 2021年7月1日 至 2021年9月30日）
売上高	9,341,563	11,215,633
売上原価	6,486,581	8,339,925
売上総利益	2,854,982	2,875,708
販売費及び一般管理費	1,507,535	1,404,931
営業利益	1,347,446	1,470,777
営業外収益		
受取利息	11,475	6,959
受取配当金	22,208	7,185
デリバティブ評価益	—	777
持分法による投資利益	18,299	9,019
投資事業組合運用益	2,438	332
その他	22,610	15,107
営業外収益合計	77,032	39,381
営業外費用		
デリバティブ評価損	8,924	—
その他	413	15
営業外費用合計	9,337	15
経常利益	1,415,141	1,510,143
税金等調整前四半期純利益	1,415,141	1,510,143
法人税、住民税及び事業税	405,050	581,739
法人税等調整額	12,100	△70,731
法人税等合計	417,150	511,008
四半期純利益	997,991	999,135
非支配株主に帰属する四半期純利益	43,676	△6,915
親会社株主に帰属する四半期純利益	954,314	1,006,050

（第2四半期連結包括利益計算書（会計期間））

（単位：千円）

	前第2四半期連結会計期間 （自 2020年7月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結会計期間 （自 2021年7月1日 至 2021年9月30日）
四半期純利益	997,991	999,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	406,168	385,363
為替換算調整勘定	56,287	△43,931
退職給付に係る調整額	8,895	3,184
持分法適用会社に対する持分相当額	△60	3,252
その他の包括利益合計	471,291	347,868
四半期包括利益	1,469,282	1,347,003
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,412,782	1,365,519
非支配株主に係る四半期包括利益	56,500	△18,515

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響及び利益剰余金の当期首残高への影響は軽微であります。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。